

(国立高等専門学校に出願された皆様に)

マークシートの塗りつぶし方法について

マークはHBの黒鉛筆を使用して、正しく塗りつぶしてください。





















塗りつぶし方が薄かったり、マークからはみ出していたり、丸で囲んだものなど正しく塗りつぶされていない場合は、機械で読み取ることができないことがあります。

良い例	悪い例				
					
	レ点	棒	薄い	はみ出し	丸囲み

○択一式（解答例の中から該当する1つを選択する方法）の場合











解答は、問1（1）、（2）のように、一行（1つの欄）に対して、1つだけ塗りつぶしてください。

（3）のように、2つ以上、塗りつぶしたり、（4）のように1つも塗りつぶしていない場合は、問1（3）、（4）の得点は与えられません。

問1	(1)					
	(2)					
	(3)					
	(4)					

解答を塗り直すときは、しっかりと消してください。

問2（1）のように消し残しがある場合や、（2）のように、どちらを消したのか（塗りつぶしたのか）判断できない場合は問2（1）、（2）の得点は与えられません。

問2	(1)					
	(2)					

1つの設問で複数の解答を求められた場合（例：「正しいものを3つ選べ」という設問で、「ウ」、「オ」、「キ」を塗りつぶす場合）

問3	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ

問3	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ

順番が違っていても、「ウ」「オ」「キ」の3つが塗りつぶしてあれば正解です。

※ 一行に、複数のマークを塗りつぶさないこと。

問3	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ

これは得点が与えられません。

○数学や理科など、計算により値を求める設問をマークシート方式で解答する場合

計算により求めた値に該当する数値を塗りつぶします。

値に－（マイナス）の符号がつく場合は、－の符号を塗りつぶします。

ア	-	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
イ	-	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ウ	-	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

解答欄 **アイウ** に 126 と答える場合

ア	-	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
イ	-	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ウ	-	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

解答欄 **エオカ** に -83 と答える場合

エ	-	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
オ	-	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
カ	-	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

解答欄の行数と塗りつぶすために必要な個数は一致します。行数が3つならば正の数値で3桁の値、または負の数値で「-」（マイナス）の符号がついた2桁の値になります。

解答欄が **キクケ** と3マスであった場合

正の数で3桁の値(例:200)

キ	-	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9
ク	-	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ケ	-	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9

または負の数（「-」（マイナス）の符号がついた）2桁の値(例:-80)

キ	●	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ク	-	0	1	2	3	4	5	6	7	●	9
ケ	-	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9

意図的にマス目の数を増やしておき、桁数に満たない場合は最初の数値を0（ゼロ）と塗りつぶす（あるいは何も塗らない）方法は使用しません。

解答欄が **コサシ** と3マスであった場合 **こういう解答方法にはなりません。**

コ	-	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9
サ	-	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9
シ	-	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9

ただし、小数点以下の値を求める場合は、0（ゼロ）を塗りつぶすことがあります。

解答欄が **ス・セソ** と3マスで、「小数第3位を四捨五入して小数第2位で答えよ」といった設問で、0.20 と答える場合

ス	-	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9
セ	-	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9
ソ	-	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9

分数の形の答えは、それ以上約分できない形で答えます。分数の形の答えに－（マイナス）の符号がつく場合は、分子につけ、分母につけてはいけません。分子が先で分母が後になります。

例えば $-\frac{3}{4}$ の場合、 $\frac{-3}{4}$ となります。

タチ
ツ

タ	●	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
チ	-	0	1	2	●	4	5	6	7	8	9
ツ	-	0	1	2	3	●	5	6	7	8	9

上記のような解答を $\frac{-6}{8}$ と解答しても正解にはなりません。

根号を含む形で解答する場合も、根号の中に現れる自然数が最小となる形で解答します。 $4\sqrt{2}$ と答えるところを、 $2\sqrt{8}$ のように解答しても正解にはなりません。

テ $\sqrt{\quad}$ ト

テ	-	0	1	2	3	●	5	6	7	8	9
ト	-	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9

受検番号の塗りつぶしミスにも注意してください。

受検番号				
万位	千位	百位	十位	一位
0	4	3	9	1
0	0	0	0	0
1	1	1	1	●
2	2	2	2	2
3	3	●	3	3
4	●	4	4	4
5	5	5	5	5
6	6	6	6	6
7	7	7	7	7
8	8	8	8	8
9	9	9	●	9

万の位の「0」（ゼロ）を塗り忘れている。

受検番号				
万位	千位	百位	十位	一位
1	2	3	4	5
●	0	0	0	0
1	●	1	1	1
2	2	●	2	2
3	3	3	●	3
4	4	4	4	●
5	5	5	5	5
6	6	6	6	6
7	7	7	7	7
8	8	8	8	8
9	9	9	9	9

一番上のマーク欄が「1」だと勘違いし、1段ズレている。